

ストレージ仮想化の基礎 – Self Study

コース概要



コース番号:

MR-9WP-NSVIRTF-JPN

コース・タイプ:

自習教材

期間

2 時間

概要

このコースでは、EMC のサーバ、ファイル、ストレージ仮想化製品の機能について説明します。最初に、VMware によるサーバ仮想化の概要を述べます。次に、受講者はこのコースの Invista コンポーネントを通じて、Invista のアーキテクチャ、ハードウェア/ソフトウェア・コンポーネント、位置づけ、想定されるソリューション・シナリオの概要について学習します。最後に、この基礎レベルのコースの Rainfinity コンポーネントを通じて、EMC Rainfinity によるグローバル・ファイル仮想化の基本概念を学習します。このコースでは、Rainfinity のオペレーション原理、アーキテクチャ、ハードウェア、機能の概要を説明します。この説明には、Rainfinity の概念、Rainfinity のデータ移行およびアーカイブ・ソリューション、Rainfinity プラットフォームの概要が含まれます。

受講対象者

このコースは、EMC の仮想化製品およびソリューションに関心のある方を対象にしています。

受講前提条件

このコースの内容を理解し、コースを修了するには、適切な知識/スキルを習得している必要があります。必要な知識は、次のとおりです。

- SAN テクノロジーと EMC ストレージ・アレイ

受講前提条件となるコースの一覧については、EMC エデュケーション・サービスのラーニング・マネジメント・システムを参照してください。

学習目標

学習事項:

- 仮想インフラストラクチャの定義
- Rainfinity の特長と機能
- Rainfinity のメリット
- ストレージ仮想化の概念とメリット
- Invista ソリューションのメリット、機能、特長
- Invista のハードウェア・コンポーネントおよびソフトウェア・コンポーネントと、それらの連携によりストレージ仮想化が実現される仕組み

レッスン

各レッスンは、コースの目的に対応するように設計されています。このコースには、次のレッスンが用意されています。

- サーバの仮想化
- Rainfinity の概要
- Invista

実カテスト

実カテストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースには、受講後の実カテストがあります。



このコースは
EMC Proven Professional
プログラムをサポートしています



EMC ジャパン株式会社

本社：
東京都新宿区西新宿 2-1-1
新宿三井ビル（私書箱 323 号）
〒163-0466

お問い合わせは
フリーダイヤル 0120-588543
受付時間：月～金 9:00～17:30（祝日を除く）
URL：www.emc2.co.jp

EMC²、EMC、および where information lives は、EMC Corporation の登録商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

© Copyright 2008 EMC Corporation.
不許複製 1/06

EMC エデュケーション・サービス

最終変更日時：2009年4月15日